

# やあだ通信

誠実 情熱 行動



発行者 安田あつし後援会  
住所 米子市尾高1694  
TEL 0859-27-1835  
FAX 0859-27-1901  
携帯 090-8064-3775  
<http://www.komei.or.jp/km/yonago-yasuda-atsushi>

## 誰もが生きがいを持てる社会の実現へ —「障害者雇用支援」について—



皆様には、日頃より公明党に力強いご支援をいただき、心より感謝と御礼を申し上げます。こちらは市民生活の課題に耳を傾け、その課題解決に取り組む公明党の安田あつしでございます。

公明党は結党以来、福祉の党として、障がい者の雇用支援を一貫して訴え、リードして参りました。「障害者雇用支援月間」を通して、国民の皆さまとともに、障がい者雇用の重要性を改めて認識し、障がい者雇用を進める機会として参ります。



企業に労働者数の一定割合以上の障害者雇用を法律で義務付ける「法定雇用率」の対象については、当初、身体障がい者に限られていましたが、公明党の推進により、知的障がい者や精神障がい者にまで拡大してきました。また、民間企業の法定雇用率も徐々に引き上げ、本年3月からは2.3%となっています。

法定雇用率の引き上げに加え、法律により、事業主に対して雇用の分野における障がいを理由とする差別的取り扱いを禁止するとともに、障がい者が職場で働くに当たっての支障を改善するための措置を義務化してきました。

一方で、公明党は、企業が障がい者を雇用した場合の助成金の拡充を行うなど、その支援策を拡充してきました。その結果、障がい者の雇用者数は17年連続で過去最高を更新し、昨年6月現在で、全国で約58万人を数えるに至りました。

しかし、民間企業においては、おおよそ半数が未だ法定雇用率を達成できていない(法定雇用率達成企業の割合=48.6%)など、今後の課題が残されています。(裏面に続く)

十一月の活動を掲載



伯仙地区水鳥を守る会  
古紙回収を実施 10/23



## 活動を紹介



衆議院選挙 平林候補・日下候補が鳥取県で遊説 倉吉市から境港市 10/22



伯仙地区水鳥を守る会で第55回古紙回収を実施 10/23

さらに、公的機関においては、あろうことか中央省庁や地方自治体が障がい者雇用の雇用者数を水増しして報告していたことが3年前に発覚しました。この事態を受け、公明党は障がい者団体などと意見交換を重ね、まずは実態を明らかにし、法律改正により中央省庁などの公的機関がルールに従って障がい者雇用ができているか確認する体制を整備するなどの措置をとり、現在実施段階にあります。

今後、公明党は、障がい者が本人の希望や能力に応じて活躍できるよう、多様な形態で雇用・就労できる環境を整備して参ります。具体的には、障がい者にとって働きやすい環境整備、地方在住の障がい者の就労促進などの観点からICTを活用したテレワーク、在宅就労を推進します。



また、人手不足が大きな課題となっている農業と、農業分野での就労を希望する障がい者をマッチングする「農福連携」など、雇用する事業者と障がい者双方にとってwin-winの関係となる働き方を進めます。

さらに、公明党は、地域において福祉・就労支援機関・企業など関係者が一体となって、雇用施策と福祉施策の連携強化により切れ目のない支援体制を構築し、障がいのある人もない人も共に働く社会を実現して参ります。